

# 「建専連 専門工事業総合補償制度」

## 加入範囲の拡大について



愛知県板金工業組合  
発行 広報委員会  
名古屋市昭和区北山町  
3-8-6 〒466-0006  
電話 052-732-1226

この保険制度については7月27日(金)に開催した理事会にて説明をし、8月初旬には組合員の方全員にパンフレット等を同封した案内を「損保ジャパン」を通じ郵送しています。

この保険は(社)建設産業専門団体連合会(略して建専連)を保険契約者とする「建専連 専門工事業総合補償制度」です。今年度から(社)日本建築板金協会(日板協)も団体契約保険の窓口となり、愛知県板金において今年4月から「責任施工保証看板店」のみを対象に加入の案内をしてきました。しかし、一部の組合員から加入範囲拡大の要望が出されておられ、引受保険会社である「(株)損害保険ジャパン」と相談の結果、この保険制度の三つのメニューの内、二つのメニューについては「保証看板店」に限定せず、組合員であれば誰でも加入できるよう

になりました。そこで今回の加入案内を送付することになりました。

### ◆この保険のメリット

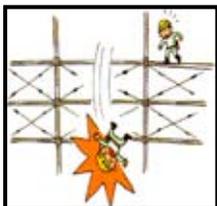
- ① 団体加入なので 保険料が割安
- ② いつからでも加入できる 毎月20日締切、 翌月1日始期
- ③ 全組合員が加入可能
- ④ 工事中および引渡し後の 身体と財物への事故を補償
- ⑤ 下請け人、 アルバイトも補償

この保険について郵送しました資料やパンフレットだけでは十分理解されない場合は損保ジャパンに問い合わせ下さい。1事業所へでも説明に来てくれます。万が一の時の為に加入を検討してみてくださいいかがでしょうか。

また、全板連が行っている「生産物賠償責任保険制度」(PL保険)も県板事務局にて何時でも申込を受け付けています。保証申請をされている事業所は是非これに加入して下さい。

## 保険の内容

### 2 上乗せ傷害



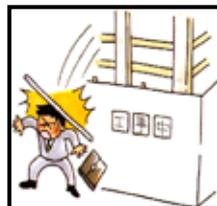
組合員、役員、職員、従業員(下請含む)が高所作業中、誤って落下しケガ



通勤途上や現場間の移動中に交通事故にあいケガ

工事中・通勤中の組合員のケガを補償

### 1 第三者賠償制度



資材が落下して、通行人がケガ



現場の立入規制が不十分であり、子供が入り込みケガ

屋根板金工事の施工に不具合があり、雨水が家屋に侵入  
→この結果持ち主(第三者)に生じた天井クロスの張替えや床板の清掃等の損害がメニューの2の対象



工事中 引渡後 管理施設起因

の第三者への賠償事故を補償

#### 取扱代理店

サニーライフ (担当: 伊澤) TEL: 052-736-4703

アイプランニング (担当: 石井)

TEL: 0531-22-2788

引受保険会社 (株)損害保険ジャパン

**『社員の安心を守るのは、  
社長の責任であり  
社会の義務です。』**

社員、従業員、アルバイトなど一人でも雇っている会社は、すぐに労働保険(労災保険・雇用保険)に加入を。

- ※労働保険は、労働者の方々が無慮の業務上災害・通勤災害を被った場合や、失業した場合の給付の他、高齢者で賃金が低下した状態で継続して働いている方や、育児休業及び介護休業を取得されている方への給付など、労働者の福祉の増進を図るための給付を行うものです。
- ※また、事業主の皆さんにも各種助成金の対象となる制度です。
- ※まだ、加入手続きをとられていない事業主の皆さんは、今すぐ加入手続きをしてください。
- ※労働保険の諸手続きについては、労働保険事務組合をご利用ください。

相談は  
労働保険事務組合  
愛知県板金工業組合  
電話 052-732-1226

または  
最寄の公共職業安定所(ハローワーク)・  
労働基準監督署まで

**知多支部  
献血活動**



知多支部は毎年恒例の献血活動を行った。去る7月27日(金)午後1時から3時まで知多郡武豊町保健センターにて支部員とその家族、青年部、問屋さん(4名)の28名の方に協力してもらいました。当日は梅雨明けしたばかりの厳しい暑さの中、まっ黒に日焼けした皆さんが集まりおのおの手続き、医師の問診、採血へと進んでいきました。

献血終了後こちらも毎年になら短い時間の中で冷たい飲み物、冷えたスイカを食べながらコミュニケーションの場と変わり、午後3時に終了した。今回献血して頂いた方、会場に來たけど薬の服用、健康状態等で残念ながらできなかった方、そしてこの活動の準備をされた役員の方、大変ご苦労様でした。今回で33回目を迎えたこの活動、第一回目の時は私自身まだ小学校低学年でした、それを考えると、いままでの諸先輩方には頭が下がります。これからは高齢化、支部員減少で参加者は年々減るかと思われませんが、何事も続ける事が大事だと思えます。一人でも多くの

方に協力して頂けるようまた来年再来年、永遠と受け継いでいきたいと思います。

近藤(知多支部)



▶ こう見えて結構緊張してます。

**碧南市**

**夏休み親子工作教室**

夏休みの期間中には各地で小学生を対象に工作教室が開かれる。碧南市では毎年8月の第一日曜日に碧南建設高等職業訓練校が市より委託を受け親子工作教室を開催してきた。

昨春秋、碧南市内に新しい施設「碧南市ものづくりセンター」が竣工し、訓練校はここに移転した。更に、この訓練校を実質運営している愛知県建設組合連合は今年5月より傘下の四訓練校を統合し、「愛知建連技能専門学校」としてこの新しい施設で再スタートしている。そして今年も愛知建連技能専門学校が委託を受け夏休み親子工作教室が8月5日午前中開かれた。

親子工作教室は小学校高学年の親子30組を近隣市町村の広報等で募集し、本立て、トイレットペーパー・ストッカー、CDラックなどの木工作品と銅板表札の中から一つ選び、親子が協力して作品を仕上げた。

銅板表札には4組の親子が取組み、板金科の講師である当組合員が材料の準備と指導を担当した。前もって木片に銅板を巻いたものにパソコンで書かれた苗字を貼り

付け、字以外のところを釘と金槌で打ち、苗字を浮き出させる単純で根気の要る作業である。子供だけでは飽きてしまい、2時間少々の時間では完成出来なかつただろうが、親が一生懸命になり、どの親子もくつきりと苗字を浮き出すことが出来た。二・三割位しか作業しなかつたある子供は完成した表札を誇らしげに他の作業をしている友達に見せて回っていた。

高橋(碧南支部)



▶ 親子でガンバッテマス!!



富本(春日井支部)

春日井支部は8月4日(土)の夜7時より恒例の納涼バーベキュー大会をレストラン・ウエダにて行いました。

夕方、夕立が来る不安定な天気の中、組合員8名、従業員10名、メーカーや問屋さん5名など総勢23名が参加し、(株)メトローカフェ・掛布課長の乾杯の音頭で始まりました。

仕事の話や工事の話で色々盛り上がり、真夏の暑さを吹き飛ばす屋外バーベキューを9時半まで楽しめました。



春日井支部

納涼

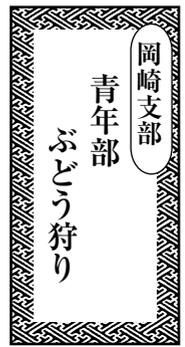
バーベキュー大会



岡崎支部青年部は、支部の協力を得て、8月26日(日)、ぶどう狩りを岡崎市駒立町の「マルタ園」で74名(大人51名、子供23名)が参加して行なった。

受付を済ませ指定の場所へ行くのに袋に保護された巨峰が棚一面に使って採って食べてみると甘くおいしかった。

最初は次から次へと採って食べる気分でしたが数房も食べると大人はアルコールに、子供はお菓子ジュースに手がのびていった。



岡崎支部

青年部

ぶどう狩り



宇野(岡崎支部)

昼食は、園内の建物の中でバーベキューを行なった。

昼食後、子供たちは園内にある施設で自然を満喫した。施設は、釣り堀、キャッチアンドリリース方式) 小山でのアスレチックス、パターゴルフの子供用(ゴルフボールより球が大きい)があった。これらの施設はぶどう狩りのシーズンのみ利用出来る。

子供たちは、夏休み最後の日曜日を親子で自然を満喫した一日となった。

立上機を作ってみよう

町合いの仕事をしている一人親方では鉄骨の現場の仕事が少なく、エンジン溶接機のバッテリー上がりが燃料系統の目詰り等のトラブルが起きやすく月に一回はエンジンを開始したいものだ。

そこで溶接機を使って立上機を作ってみよう。身近な物を利用して一時間ぐらいで作れ仕事に活用できるので、ぜひチャレンジしてみませんか。

用意するもの

スレートカバールーフやまなみの場合

- ・アングル 40×40 50×50
- ・パイプ 22φぐらい
- ・ソフトグリップ
- ・ホームセンターで購入 (なくてもよい)

アングルは屋根材の底幅のマイナス2ミリでカットし、バリと面をとる。

パイプは立上高の6倍の長さでカットし(立上40ミリの場合240ミリ)片方の端をハンマーで平らにつぶす。



50のアングルの上に40のアングルを重ね側面を溶接し、パイプの平らにつぶした方を60度の逃を作って溶接し、ソフトグリップをセメダインスパイク等の接着剤で接着し完成。

この方法で88ルーフ、瓦棒立平、ワンタッチ瓦棒等の立上機ができるので作ってみてはどうでしょう。

林(二宮支部)



# ちよつとしんどい私の趣味

私は30年くらいソフトボールを楽しんで、毎週日曜日の早朝2時間の練習をして試合があれば試合に行く、無ければビールかコーヒード1時間ほど話し、盛り上がった時には昼になる。これは私にとって実に楽しい時である。いろいろな話題が出て議論白出、最後にはテレビの評論家よろしくソフトランディングでおさまる。

ソフトボールはチーム名を「前の輪クラブ」といい名古屋市の緑区ソフトボール連盟に所属している。我がチームは33歳〜73歳まで平均年齢55歳の構成である。10〜20年前は強豪チームだったが、今はオリンピック精神のチームに変貌した。その要因は私達選歴に達した選手がレギュラーとして多数出場しているためです。年齢制限なしの連盟なので平均年齢が30〜40代のチームとの試合は6・7割相手チームに喜びを与えることになる。だが勝った時は2倍の喜びとなる。チームの勝負に対する意識は勝ちたい人50%楽しみたい人50%位です。極力全員参加を目指しますが、僅差で争っていると

きには出場できない選手が居ますので申し訳なく思っています。いくら楽しむスポーツといって

も内部での競争あり、世代交代あ



▶ さあー試合開始

りで、下手な人、気の弱い人、監督の采配に承服できない人は辞めていくこととなります。未だにこの世界は古株で声の大きな人が中を利かす世界ですから、何か仕事の世界に共通する所がありますね。私も61歳になり気持ちに身体が付いて来ない時もあるが弱音はほかない。女房に何時まで迷惑をかけているのと言われてもめげません。我がチームには73歳になっても毎週チャリンコで参加する選手がいて、それを目標にしています。継続は力なりといいますが、チームを長く続けるにはそれなり



▶ 緑区OB大会のメンバー

の努力をしなければなりません。チーム内の協調と親睦の為、年4回は居酒屋などで懇親会を行っています。また連盟の義務として、グラウンドの確保、試合前のグラウンド整備、審判、スコアラー、ボール拾いなど、他チームの試合の進行に協力しています。我がチームは、職業、出身地、年齢が多様な意見が聞けて楽しいものです。私も若い頃はショートを守っていたがサードになりセカンドに、いまやファーストに追いやられ後は守る所がない、控えになるのも近いと感じています。今後はナイフが楽しめる雰囲気作りを目指そうと思っています。

章太郎(緑支部)

## 8月各支部の動き

名古屋板金連合会 18日 支部長会 ・尾張名古屋職人展について ・新年懇親会の打合せ	千種支部 18日 支部会 ・尾張名古屋職人展打合、他	西支部 3日 支部会	昭和支部 8日 常会 ・秋期研修会について、他	瑞穂支部 1日 定例会	熱田・南支部 16日 定例会	中川・港支部 25日 親睦会	尾張板金連合会 24日 第2回理事会 ・親睦オリンピック大会の件	春日井支部 4日 定例会及びバーベキュー大会	津島支部 5日 定例会	西三板金連合会 27日 三役会 ・遮熱ヘルメット共同購入の申込集計 ・救命講習受講者数の確認 ・総会の打合、他	岡崎支部 26日 青年部ぶどう狩り	知多支部 1日 理事会 ・県板各委員会報告、他	東三支部 10日 役員会	7日 定例会 ・日帰り親睦旅行について	30日 三役会	
8名	19名	21名	12名	74名	11名	6名	23名	14名	19名	8名	12名	7名	2名	12名	19名	8名

(サツポロ浩養園)

今年の夏は35度以上の酷暑が続いている。雨も少なく、8月に入って二度くらい僅かな雷雨が有っただけである。今まではこんな時期になると、愛知県内でも水不足、節水だと報じられた。しかし幸いなことに今年はそのようなことはない。

人間にはマイツテしまうこの暑さであるが、草や虫は元気である。道路の向かい側に我が家の所有する僅かな空き地が有り、7月には何度かその草刈りをした。しかし、暑さのためここ一月近くサボッテいたので、もう、草がボウボウである。

お盆まではセミが桜の木で大合唱し、この暑さが輪をかけていた。その桜の木、今は黒い芋虫にヤラレ、上のほうの枝は丸坊主である。やはり7月に毛虫がついたので、これは毎朝枝を見上げてコマメに枝ごと切り落として退治することが出来た。それ以後安心感と日差しが強さも有り、しばらく木の様子をしっかりと見なかつたのがいけない。今日も竹竿で枝をたいて芋虫を落とし、割り箸で拾い集めている。

私が草を刈ったり、虫を取ったりしているのを見た隣のおばさん「葉使えばいいじゃない。皆そうしてるわよ。」と私を心配して言ってくれた。でも、これからも人力でヤルつもりである。「皆やっている」から良いと思うものじゃないと思っているからだ

八月二十八日(火) 晴れ夜昏既月食  
四三〇号 編集会議  
広報委員 六名出席  
午後二時半開会 五時一〇分閉会

## 編集後記